

耐力度簡略調査チェックリスト

—鉄筋コンクリート造—

都道府県名		設置者名		学校名	
対象建物	棟番号	構造・階数		建築年	面積
耐力度点数		都道府県確認者の所見			聴取済印
点					
調査者 (市町村)		確認者 (都道府県)		聴取日	年 月 日

※太枠の中は都道府県が記入する。

□にはレ印を付す。

設置者記入欄 都道府県記入欄
確認 該当なし 確認 該当なし

(第1 一般事項)

1. 適用範囲

- ①本調査を行う場合は、当該建物が以下の条件を全て満たすことが確認されている。
- ・耐震診断が実施されておらず、診断結果を利用した耐力度調査ができない。
 - ・延床面積が200㎡未満の小規模建物である。
- ②耐力度簡略調査票説明書に記載されていない項目については、耐力度調査説明書によっている。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(第2 構造耐力・健全度)

1. 構造耐力

- ①水平耐力の計算のうち、張間方向は教室間に耐震壁が規則的に配置されているため、明らかに $q=1.0$ 以上になる。
NOの場合は、張間方向の計算をしている。
- ②経年指標Tを1.0として算定されている。
- ③コンクリート圧縮強度の評価は、設計図書値が採用されている。
NOの場合は、耐力度簡略調査票説明書の表1の推定値を採用している。
- ④基礎構造は地業種別により評価されている。

YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2. 健全度

- ①鉄筋腐食度は、柱・梁、壁、床のコンクリート表面の状況により評価されている。
- ②コンクリート中性化深さは、理論式 ($a=0.37\sqrt{t}$) で評価されている。
- ③躯体の状態は、柱・梁、壁、床の状況により評価されている。
- ④不同沈下は、内・外壁、基礎梁・基礎立上りのひび割れ状況により評価されている。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>